

総体南予地区予選について（監督会議での確認事項）

4月17日（土）の監督会議で次の内容が決定しましたので、お知らせします。

1 本大会は現行の日本卓球協会のルールに基づいて行われる。ただし、タイムアウトについては団体戦・個人戦ともに準決勝から適用する。

2 日程

初日 … 男女団体戦の1回戦～準決勝まで
男女ダブルスの1回戦～決勝戦
（団体戦と並行してできる試合から行う。）

2日 … 男女団体戦の決勝
男女シングルのチャレンジマッチ決勝まで

※ 両日とも開場8:00、**団体初戦のオーダー提出8:45、開始式8:50、競技開始9:00**

3 ルール及び申し合わせ事項

(1) ルール

- ・ 試合球…日本卓球協会公認プラスチック40mmのホワイト（3スター）ボールを使用。
（試合球は各校でも持参してください。）
- ・ アドバイス…個人戦のゲーム間のアドバイスは厳禁。
団体戦もベンチ外からのアドバイスは禁止する。
- ・ 遅延行為…試合中の遅延行為はバッドマナーとして、指導対象となる。**ゲーム間の休憩やアドバイスは1分、ラリー間は5秒を目安**にすること。
- ・ ラバー接着剤…ルール上で認められたものを使用すること。
- ・ 促進…ロスタイム込みで11分経過しても1ゲームが終了しない場合、促進ルールが適用される。
（両者の得点合計が18点に達していない場合は促進ルールを適用。）

(2) 結果報告

- ・ **団体戦については、オーダー用紙に結果を記入し、勝者が結果報告を行う。**
- ・ **個人戦については、敗者が結果報告を行う。敗者は記録用紙を審判から受け取り、本部席まで持ってきて結果報告を行う。**

(3) 審判

- ・ 団体戦は相互審判。個人戦は最初は相互審判→以降は敗者審判。
- ・ **個人戦については、記録用紙を本部席で受け取ってから審判を行う。試合結果を記録用紙に記入し、試合終了後に敗者に渡す。**
- ・ ダブルスの敗者審判も一人で行うこと。フロアで待つ人がいないように。
- ・ イン・アウトについては責任を持ってジャッジすること。基本的にノーカウントというジャッジは存在しないので注意すること。それ以外のルール上のトラブルについては本部席へ申し出ること。

(4) 服装

- ・ シャツはショーツの中に入れるように注意すること。
（ただし、シャツを出す仕様のユニフォームはOK。）
- ・ ユニフォームは上下とも、団体のベンチメンバーは統一。ダブルスもペアで統一すること。
（ただし、総体の南予予選に限り、本部の許可により認める場合有り。試合前に本部に申し出ること。）
- ・ ゼッケンは本年度登録のゼッケンを使用。
（ただし、総体の南予予選に限り、昨年のものでの代用は可。）

(5) 団体戦

- ・ 団体初戦のオーダー提出締切は8:45とする。オーダー用紙は、1枚に左右に同一のオーダーを記入し、本部に提出すること。**選手名はフルネームで記入すること。**
- ・ 団体戦のベンチに入ることができる人数は、ベンチ登録選手7名と当該高校の正式な監督のみとする。団体戦のベンチコーチは、今年度卓球協会への監督登録を済ませた当該校の正式な監督あるいは外部指導者申請を済ませたコーチのうち、1チーム1名のみ許されます。ベンチは番号の若いチームが本部席に向かって左側とする。
- ・ 団体戦のベンチ登録選手の変更は、初日の団体戦の1回戦のオーダーを提出する締切時間（8:45）以前であれば認める。変更届は本部に用意。以降、変更することはできない。ただし、新しく団体メンバーに登録できる選手は、南予地区予選の個人戦にエントリー済みの選手でなければならない。

※ ベンチ登録選手の変更を認めるのは、総体の南予地区予選初日のみとなる。

（各校の部登録の日程を考慮しての特別措置であり、県大会や新人大会南予地区予選においては選手変更は認められない。）

- ・ 団体戦のベンチコーチについては、当該高校の監督登録をされた者であることを条件に、朝8:45以前であれば変更届により変更できる。
- ・ ベンチコーチが男女のチームを兼任しても良いが、一度ベンチを離れた場合、その団体戦の試合中は、再びベンチに戻ることはできない。

(6) 表彰

- ・ 各種目とも3位まで表彰する。ダブルスと団体は2日目の朝、シングルスは2日目終了後に表彰式を行う。

(7) 会場

- ・ 上下足の区別は徹底すること。
- ・ フロアへの出入り口は、下足置き場のある1か所のみであるが、下足置き場に入らない靴は、各自で管理し、床に置かないようにすること。
- ・ フロア内での飲食は厳禁であること。
- ・ 大会当日に出たゴミは、各学校の責任で全て持ち帰ること。
（体育館のごみ箱は使用しない。）

4 各校の監督へ

- ・ 選手登録と一緒に**監督登録**も忘れずに行ってください。
- ・ 監督登録料の支払いは、コンビニ・銀行等への支払いとなっているため、注意してください。監督ワッペンの配付については、初日の午前中を目処に本部席にて行う予定です。準備ができましたら、放送で連絡しますので、ご協力をお願いします。
- ・ 今年度の新人大会南予地区予選は、10月30・31日の土・日に八幡浜市民スポーツセンター体育館で開催予定です。
- ・ 県新人大会はその2週間後、11月13・14日の土・日に宇和島市総合体育館で開催予定です。（令和4年度の愛媛インターハイが行われる会場になります。）
- ・ **県総体の出場権を得たチームは**学校で取りまとめる申込書（紙媒体）とは別に**電子データでも申し込む**必要があります。（つまり、申込先は紙媒体→各学校、電子データ→卓球専門部事務局の2か所になります。）紙媒体の締切は5月7日（金）となっていますが、**電子データについては4月30日（金）が締切になっています。期限までに卓球専門部事務局に送付**してください。（各学校の校内締切はもう少し早い場合もあるので、体育主任に確認してください。）

様式：愛媛県高体連卓球専門部 <http://ehimekoukoutakkyu1.gl.xrea.com/>
または
愛媛県高等学校体育連盟 <https://koutairen.esnet.ed.jp/>

提出先：卓球専門部事務局 hccdt334@gmail.com

5 新型コロナウイルス感染症の対応（必ず読んでください。）

(1) 対策

以前送付した事務連絡の7を再度確認してください。また、下記の内容を再度確認をお願いします。

- ① 無観客試合で実施する。（保護者は入場できません。）
- ② 両日とも入場時に各校ごとに全員がそろった状態で「健康状態申告書」を提出すること。
※ 「健康状態申告書」は愛媛県高体連卓球専門部のホームページからダウンロードしてください。
※ 「健康状態申告書」は各校で印刷・記入をして、両日とも朝の受付で引率責任者の先生が提出してください。
- ③ 試合中以外は必ずマスクを着用すること。
- ④ 消毒をきちんとすること。
- ⑤ 座席は指定された席に学校ごとに座り、不必要な接触がないようにする。声を出しての応援は禁止とする。応援等で他校の座席に移動することがないようにする。
※ 指定した座席以外を使用した場合は、消毒をしていただくこととなります。
- ⑥ 開会式はできるだけ簡略化し、必要最低限とする。以前送付した事務連絡及びこの確認事項は事前に選手に連絡してください。

(2) 追加連絡

- ① 出場選手以外の入場については、3年生部員のみ認める。マネージャーも同様。
- ② 大きな声を出すことは禁止する。
- ③ 卒業アルバム等のカメラマンについては、大会前日までに専門部から許可を得ている者のみ認める。当日、最初に本部に立ち寄り、確認を受けるとともに、「健康状態申告書」を提出する。
※ 連絡先 … 愛媛県立大洲高等学校 入田 圭司 Tel 0893-24-4115
- ④ 校内や関係者から陽性者や濃厚接触者が出た場合は保健所の指示に従うこと。保健所の指示によっては棄権になる可能性もある。

(3) 体育館からの要望

- ① **座席は間を1つ以上空けて座ってほしい。**
→ 顧問の先生は選手に1席以上は間隔を空けて座るように指示してください。
- ② **換気を定期的に行ってほしい。**換気の際は観客席後ろのブラインドも開けてほしい。
→ 本部の方から放送で指示を出します。できる限り試合に影響のないタイミングで換気の時間を設けたいと思います。
- ③ **観覧席は使用後に消毒をしてほしい。**
→ 各学校で指定された座席の消毒をお願いします。
消毒をするタイミングですが、2日間使用するチームは2日目の試合終了後で構いません。1日目で終わる学校については、1日目の自分のチームの試合終了後に消毒をしてください。
消毒液等は本部で準備します。

(4) その他

今後も体育館を利用し、生徒のために大会が開催できるようにするためにもご協力をお願いします。

上記のことを守れない場合は、本大会ならびに上位大会への出場を認めない可能性もあるので、選手への連絡・指導を徹底していただけたらと思います。よろしくをお願いします。